海外レポート	**インドネシア　ジャカルタ**

インドネシアの航空事情（LCC 編）

中川　智明

ハッピーメール 2023 年 9 月号のバス編、11 月号の電車編に続き、今回はインドネシアの LCC（ローコストキャリア／格安航空会社）にフォーカスします。

発展著しいインドネシアでは LCC も新しい会社が次々と生まれ、一方で消えてゆく会社もある状況です。私自身が記載の全ての LCC に搭乗したわけではなく、経験に基づいたコメントができる会社も限られますので、以下の文章は、私なりに自己責任で行動しインドネシアで蓄えた知見や経験であり、同じように行動した方の安全を保障するものではありませんのでご了承ください。

＜数多くの航空会社＞

2023 年 12 月中旬の時点で、以下の航空会社をインターネットで確認できました。

1 ガルーダ・インドネシア航空（Garuda Indonesia）
2 シティ・リンク（Citylink Air）
3 ライオン・エア（Lion Air）
4 バティック・エア（Batik Air）
5 ウィングス・エア（Wings Air）
6 インドネシア・エアアジア（Indonesia AirAsia）
7 スリウィ・ジャヤ航空（Sriwijaya Air）
8 ナムエアー（NAM AIR）
9 トリガナ航空（Trigana Air）
10.トランスヌサ（Trans Nusa）
11. エクスプレス・エアー（Xpress Air）

私は 8 番以降の航空会社は聞いたことがなく、事故の情報も付記されていました。

私が利用したことがある航空会社は、1・2・6 番の航空会社のみですので、比較的、保守的かと思います。

＜個人的意見と知見＞

ガルーダ・インドネシア航空は政府系航空会社であり、ナショナルフラッグキャリアとしての信頼と名声をインドネシア国内では得ています。私もそれなりに信頼して利用しますが、1997 年には事故がありました。

シティ・リンクはガルーダ・インドネシア航空の子会社です。ガルーダ・インドネシア航空の発着時間帯が昼間なのに対して、この会社は朝や夕方以降に発着している印象で、国内出張では結果的に一番便利なタイミングの航空会社の印象があります。

インドネシア・エアアジアは多くの皆様もご存じのマレーシアの LCC エアアジアのインドネシア子会社です。経費節約のため、エアアジアを利用しクアラルンプール経由でジャカルタと東京を行き来することもありますので、搭乗回数は多いです。この会社も 2014 年に事故がありました。

保守的と言いながらも事故のあった航空会社も利用しています。私はエアライン・レーティングス・ドットコム（AirlineRatings.com）などの評価を参考にして乗る乗らないの判断材料にしています。インドネシアまたは東南アジアに住んでいる限り、LCC は社会に入り込んでいるため、その選択肢を完全に排除して生活するのはもう困難な状況だと思います。日本ではどうでしょうか？

＜今後も増便が続く LCC＞

好き嫌いはあると思いますが、一定の合理性がある LCC は今後も増加すると思われます。また、LCC が安全性の面で全てレガシーキャリア（フルサービスを提供する既存の大手航空会社）に劣るかと言えば、そうでは無いことも、上記サイトなどで確認できると思います。

皆様のインドネシアでの生活や活動の一助になれば幸いです。

【インドネシアの地方空港であるバタム空港】